

SCSIGD01

Sigfox device

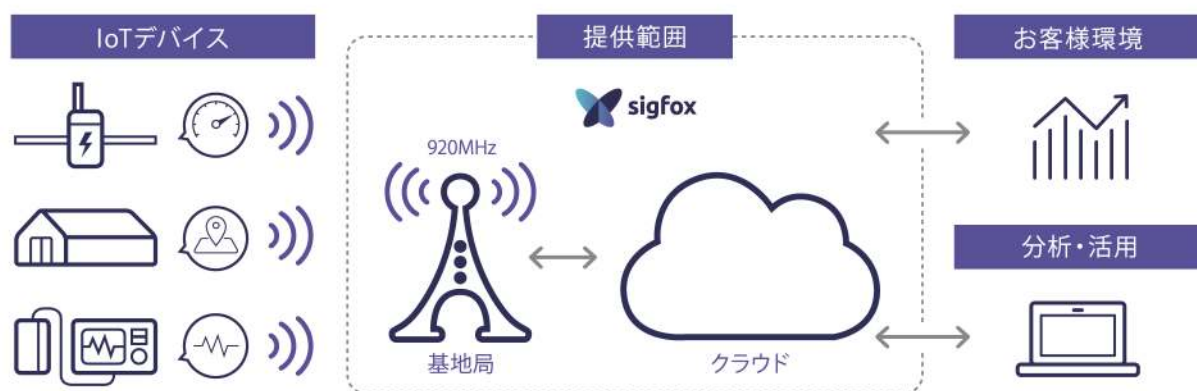
汎用 Sigfox デバイス SCSIGD01 【参考出品】

多様なインターフェースを持ち カスタマイズ可能な 汎用 Sigfox デバイス

◆Sigfox とは？

- ◆フランス Sigfox 社が開発した LPWA(Low Power Wide Area) の通信方式です。低コスト、超低消費電力ですので IoT での利用に最適です。

日本では、京セラコミュニケーションシステム (KCCS) が、Sigfox ネットワークの提供をしています。



◆デバイスの特長

- ◆多様なインターフェースを備えているので様々な用途に使用可能。
- ◆電池駆動、固定電源の両方に対応。
- ◆1枚からの小ロットに対応可能。小ロットや試作・評価用途に最適。
- ◆用途に応じてカスタマイズ可能。



◆仕様

項目	汎用 Sigfox ボード
電源	24V もしくは電池使用可能 電池電圧：2.0 ~ 4.0V
入出力信号	NPN 入力 8 点 Wakeup 専用入力：1 点 サーミスタ入力 1 点 アナログ電圧 (0 ~ 5V) 入力：2 点 電流センサ (CT) 入力：1 点
ポート	RS-232C: 1 点※ UART: 1 点※ ※RS-232C と UART は切り替えて使用する為、同時使用は不可能
オプション	RS-485: 1 点 温湿度センサ GPS センサ
その他	拡張用 12C ポートを外部に引き出し可能
外形	(W)90mm × (H)70mm